

見た！聞いた！
地域の魅力再発見！

広報特派員や
地域おこし協力隊が
市内で起きた出来事を
伝えます。

芸をつなぐ

地域に伝わる伝統芸能。
その担い手が受け継ぐ
芸の技を紹介します。



地域おこし協力隊
はるか
吉川 悠
がお届けします

かまどベンチ制作

11月9日、不知火の活動拠点で「第1回
かまどベンチ制作ワークショップ」を行
いました。

かまどベンチは、通常はベンチとして
機能しますが、災害時にはかまどとして
利用できるため、地域の防災意識を高め
る取り組みとして推奨されています。



▶参加者たちに説明する
吉川さん(写真右)

今回は土台となる基礎づくり。コンク
リートを練り混ぜたり、型に流し込んで
表面をならしたり、参加者で協力しなが
ら完成させました。

みんなで知恵を出し合ったり、表面を
ならすときは黙々と作業を行ったりと、
とても充実した時間でした。



▲コンクリートを型に
流している様子
◀完成した土台

地域の方が安心して過ごせるような居
場所づくりを目標に活動してもうすぐ3
年目。今後も、地域の皆さんと一緒に作
り上げていくことで、親しみを感じて利
用してもらえるような居場所づくりを続
けていきたいと思っています。

永尾ちよぼくれ 保存会

江戸時代末期に大阪で
披露されていた大道芸
「ちよぼくれ」が東京で
「ちよぼくれ」に変化し
て永尾に伝わった。小
学生5人を含む25人の
メンバーで活動。興味
のある人は市武道館へ。

人を笑顔にする伝統芸
「うんとさか、よいやさ」
調子の良い歌と笛や太鼓の
リズムに合わせて、手ぬぐ
いをかぶり、ひょうきんな
踊りで登場するちよぼくれ。
約70年前に永尾に引越
してきた女性によって若者
に伝えられ、永尾地区に広
まり、祭りや祝いの席で披
露されるようになった。
永尾ちよぼくれは、演者
が体を張って表現すること
で、見る人を笑わせ、元氣
を与える。「人を笑わせて
喜んでもらいたい」という
思いとともに、伝統は受け
継がれている。



1 歌に合わせてひょうきんな踊りをする 2・3 笛や太鼓の音に合わせて登場 4・5 みんなで練習 6 不知火町文化祭(発表会)の時の集合写真

#投稿

みーちゃん さん 不知火町



1歳おめでとう！元気いっぱい
たくさん食べて大きくなっ
てね！くまモンと一緒に☆

陽向葵パパ さん 松橋町



イチヨウをバックに

抱っこマン さん 松橋町



ママは私のものだ

だいきち さん 松橋町



だいすきだよ

海に浮かぶくまモン さん 三角町



三角東港で地元造船会社の新
造船「有樟丸」の餅投げがあ
りました。

ゆづ さん 不知火町



はじめての熊本城
おつきね！！

けいちゃん さん 松橋町



イチヨウが美しく、日々
の疲れが吹き飛びました。

ウキカラ 読者の声

受付期間
12/1～10
回答者数
18人

毎号、表紙、内容など、レ
ベルが高い広報だと思いま
すが、もう少しラフに、星座占
いや、宇城の美味しい店とか
の紹介もあったらと思いま
す！
7人のナツチャンさん 70代女
性 小川町
◎お褒めの言葉とご意見ありがと
うございます。近タリニユーアル
を予定していますので、ご意見を
参考にしたいと思います。

1月号の
アンケート



「ウキカラ」で店や会社を 宣伝しませんか

規 格 1枠 縦48mm×横90mm～
掲載料 1枠 2万円～
申込期限 発行日の1カ月前
申込方法 申込書と広告内容デー
タを郵送・持参・メール
問 企画課 ☎32-1902

詳細と申込書
はコチラ



編集局から

▽1月15日に宇城市は、市制
20周年を迎えます。旧5町
が合併し、宇城市になっ
て20年。私も宇城市に採用さ
れて4月で20年です。穏や
かな日常もあれば、熊本地
震や新型コロナウイルス流行など経
験したことのない出来事も
ありました。これらを乗り
越えたからこそ今があると
感じます。新しい年が始ま
る1月。一步一步前に進ん
でいきたいですね。(ぜん)